

平成 28 年度事業報告書

公益社団法人 宮城県航空協会

自：平成 28 年 4 月 1 日

至：平成 29 年 3 月 31 日

総 括

平成 28 年度は 5 月 5 日(木)に残念ながら墜死事故が発生してしまいました。公益目的の事業を遂行するためには安全運航は必須の条件にもかかわらず事故が起きたことは痛恨の極みであり、若い有望な会員を失ったことは誠に残念でなりません。事故は高森晴樹会員操縦の JA21BB が福島県三春町上空で高高度飛行時に空中分解し、コックピットを含む主翼取り付部の後方 1m より前部が三春町富沢地区の山林に墜落しているのが発見されましたが、両主翼、後部胴体は未だ発見されていません。原因究明は福島県警と国土交通省運輸安全委員会で現在継続して行われております。物的証拠等は差押えられており、正式な事故原因は当局の発表を待つしかないのでありますが、宮城県航空協会としては事故防止の観点から事故の原因を探って見た結果、以前、高高度飛行で関東地方から飛来したグライダーが角田市郊外に墜落した事故の状況や今回の事故に関する知り得た情報をもとに考察すると低酸素の問題が原因の一つとなっていると思われるに至りました。従って、安全対策は高高度飛行の安全対策を中心に研修会を実施し、使用機体の点検整備並びに耐空検査の繰り上げ実施、滑走路整備、訓練フライト全般の見直しを行いました。

飛行訓練は平成 28 年 6 月 18 日(日)三春町富沢地区の現場で四十九日忌の慰霊を行った後、6 月 25 日(土)から再開しました。今後は高高度飛行だけでなく訓練飛行全般にわたる安全の確保に努めていかなければと決意を新たにしています。

フライト以外の問題点としては、阿武隈川増水時の緊急避難場所確保であります。27,28 年度は台風や局地的豪雨による河川の氾濫が各地で被害が発生していることと、角田滑空場では 27 年度は 1.3m の冠水があり、28 年度は冠水こそありませんでしたが冠水直前まで数回の水位上昇がありました。従って、モーターグライダーと曳航機の河川敷地内野外係留を河川敷敷地外に求めることが急務であります。この事案は角田市の協力がなければ出来ない事案ですので今後強力に働きかけ実現を目指すこととします。

事業の概要

[公益事業 1]

1. 定款第 4 条第 1 号の事業（航空機の操縦訓練とその関連事業）

1-1. グライダーによる練習会を主に土曜、日曜及び祝祭日に行った。

[宮城県航空協会の部]

霞目飛行場： 46 日（格納庫に機体格納のため離着陸に使用）

角田滑空場： 110 日

延べ参加者人数：1,237 名

機 種	飛行時間	飛行回数
JA30HT	96+03	665 回
JA2326	178+26	493 回
JA2317	124+45	212 回
JA2178	40+53	75 回
JA21BB	15+09	19 回

JA2458	57+08	28回
JA2186	31+41	75回
合計	544+05	1567回

[団体会員東北大学航空部の部]

角田滑空場活動：50日 延べ450人参加			角田滑空場以外の活動：7日	
機種	飛行時間	飛行回数	飛行時間	飛行回数
JA40AK	66+12	682回	11+23	34回
JA01VT	10+58	71回	0+00	0回
JA2173	36+09	239回	0+00	0回
合計	113+19	992回	11+23	34回

競技会参加結果：七大学総合体育大会平成29年2月28日～3月7日

関宿滑空場 総合5位、個人5位

1-2. 訓練の成果

エンジンの無いグライダーの訓練成果の1つに滞空時間やクロスカントリーの野外飛行があげられるが今年度の滞空時間の内訳は

時間	回数(航空協会)	回数(東北大)
1時間以上	66回	10回
2時間以上	19回	3回
3時間以上	7回	0回
4時間以上	4回	0回
5時間以上	3回	0回

平成28年度50km以上の距離飛行(OLCより)

日時	使用機体	飛行距離(km)	備考
H28.04.18	JA21BB	146.43	
H28.04.30	JA21BB	172.34	
H28.04.30	JA2458	909.48	1000km挑戦達成出来ず
H28.07.17	JA2458	98.85	
H28.10.10	JA2458	116.19	
H28.10.29	JA2458	117.75	
H28.10.30	JA2458	227.43	
H28.12.25	JA2458	111.86	
H28.12.29	JA2458	204.34	
H28.12.30	JA2458	220.13	
H29.02.26	JA2317	51.52	
H29.03.04	JA2326	122.6	
H29.03.04	JA2326	96.43	
H29.03.05	JA2326	67.38	
H29.03.11	JA2326	113.89	

H29.03.11	J A 2 3 1 7	70.50
-----------	-------------	-------

1-3. 特定技能審査の実施 滑空機 2名
陸上単発 2名

1-4. 操縦教育証明実地試験の受験 なし
自家用技能証明実地試験の受験 宮城県航空協会 1名 合格
東北大学航空部 1名 合格

2. 定款第4条第2号の事業（航空機等展示、体験飛行、展示飛行による航空に関する知識、特に航空スポーツの知識の普及事業）

2-1. 角田宇宙っ子まつり

スカイネット角田と協力し角田市が主催する「角田宇宙っ子まつり」においてグライダー展示、紙飛行機大会、イラストコンテストを実施し開催を支援した。

開催日：平成28年5月5日

会場：角田市台山公園

来場者数：約4,000人（主催者発表）グライダー展示会場に約500人

2-2. 子供グライダー教室

スカイネット角田、スポコム角田と協力し子供グライダー教室を4回計画したが実施は2回。

第1回 開催日時：平成28年7月17日

開催場所：角田滑空場

教室内容：連絡不備で中止

第2回 開催日時：平成28年8月14日

開催場所：角田滑空場 参加人数：子供9名 保護者9名

教室内容：子ども用グライダーGAPA26回運航

第3回 開催日時：平成28年9月18日

開催場所：角田滑空場

教室内容：雨天中止

第4回 開催日時：平成28年10月9日

開催場所：角田滑空場

参加人数：子供13名 保護者10名 スタッフ1名

教室内容：ウインチ曳航によるグライダーJA2326、JA40AKで体験搭乗13名

2-3. 角田市「ファミリーサイクリングフェスティバル」参加者が角田滑空場へ来場見学会

開催日時：平成28年6月4日

参加者数：60名にJA2326を教材にグライダーについて説明

2-4. JAXA 角田宇宙センター祭りに参加して機体展示と地上体験搭乗を行った。

開催日時：平成28年9月4日

開催場所：JAXA 角田宇宙センター

展示機体：JA2458

見学者数：約1,000人 その内地上搭乗体験者約300人

2-5. 地元住民有志の体験搭乗会

角田市佐倉8区の住民約20名を招き芋煮会を行いながら体験搭乗会を行った。

開催日時：平成28年11月20日

使用機体：JA2326、JA2178

体験搭乗者：8名

- 2-6. 通常訓練時に角田滑空場の来場見学者にグライダーを説明し地上における体験搭乗を行った。
また、希望者には体験飛行を提供した。

開催日： 通常訓練時随時 約 100 日

訪問見学者：209 名がグライダーの説明を聞きその内 76 名が体験飛行をした。

その他阿武隈川堤防からの見学者多数あり。

3. 定款第 4 条第 3 号の事業（飛行技術研究、競技会関係）

- 3-1. 日本滑空記章 A 章 2 名 （東北大）
 B 章 1 名 （東北大）
 C 章 1 名 （東北大）

3-2. F A I 国際滑空記章

銀章科目（滞空 5 時間） 2 名

銀賞科目（獲得 1,000m） 1 名

3-3 ウェーブコンタクトフライト

最高到達高度	回 数	備 考
2,500m～3,000m	5 回	
3,000m～4,000m	5 回	
4,000m～5,000m	8 回	
5,000m以上	2 回	

4. 定款 4 条第 5 項の事業（その他）

- 4-1. 東北大学ウインドノーツ（鳥人間コンテストに出場のためのクラブ）にテスト飛行のため
角田滑空場の使用許可を出した。

期 間：平成 28 年 6 月 4 日～7 月 17 日の間で 6 月 4 日、11 日、18 日、7 月 2 日、17 日
の 5 日使用

練習実績：期間中に地上走行テスト 2 回、テスト飛行を 47 回行った。

大会結果：飛行距離 19,669.56m で準優勝

4-2 全国グライダークラブサミット 2016 を開催した

全国グライダークラブの若い指導者が集まり、情報交換、指導のあり方、事故防止対策等を話し
合う目的の会議

開催日：平成 28 年 11 月 26 日～27 日

会 場：角田駅コミュニティプラザ、仙南ファクトリー、角田滑空場

来 賓：大友喜助角田市長 草間進スポコムかくだ会長

参加クラブ：（公社）滝川スカイスports振興協会、（公社）宮城県航空協会、（公社）日
本グライダークラブ、（公財）日本学生航空連盟、NPO 法人関宿滑空場、葦
崎市航空協会、（公社）長野グライダー協会、大野グライダークラブ、中部日
本航空連盟

関西エアロスportsクラブ、日本モーターグライダークラブ

参加者数：19 名

- 4-3. 角田滑空場の年間通算約 50 日の草刈り及びアスファルト補修等整備事業を行った。

4-4. 航空機への無線による飛行援助サービスの提供を行った。

[公益事業 2]

1. 定款第4条第4号の事業（災害発生及び緊急時離発着場として提供できる関連施設の設置・運用と維持管理事業）

1-1. 東北エアサービス(株)に悪天候及び機体不具合による予防着陸目的に9機の使用許可申請があり使用許可書を発行した。

期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

結果：使用実績なし

1-2. オールニッポンヘリコプター(株)に悪天候及び機体不具合による予防着陸目的に15機の使用許可申請があり使用許可書を発行した。

期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

結果：使用実績なし

庶務の概要

1. 社員及び会員の移動

	()内は正社員数	入会者数	退会者数
平成28年4月1日時点の総会員数	79名(73名)	4名	2名
平成29年3月31日時点の総会員数	81名(75名)		

2. 定款第13条第2項による社員総会の開催

1. 日時：平成28年6月11日（土） 18時00分～19時00分

2. 会場：仙台ガーデンパレス 4階会議室

3. 出席人数：49名（うち委任状出席24名）

4 議事録署名人：議長 神谷文夫 代表理事 木村義彦 理事 酒井忠政、斎藤岳志

5. 議題とその結果

(1)第1号議案 平成27年度事業報告書について
斎藤理事より、平成27年度事業報告が提案され、これを諮ったところ
全員異議なく承認された。

(2)第2号議案 平成27年度決算報告書について
木村代表理事より、平成27年度決算報告が提案され、これを諮ったところ
全員異議なく承認された。

(3)第3号議案 任期満了に伴う役員改選について
木村代表理事より理事、監事は本定時社員総会の終結の時をもって任期満了
により退任するので、次期理事候補者の提案があり、議長は候補者ごとに個
別に賛否を議場に諮ったところ、それぞれ満場一致で承認された。

再任理事は次の通り。

理事（再任）木村義彦、酒井忠政、神谷文夫、斎藤岳志、佐藤忠義、
滝川勉、山田昌宏、古川健二

続いて監事の選出について木村代表理事より、監事伊藤俊一、森中祐治が任
期満了により退任し、定数3名を2名にすることが説明された後、候補者の
提案があり、議長は候補者ごとに個別に賛否を議場に諮ったところ、それぞ

れ満場一致で承認された。再任及び新任の監事は次の通り。

監事（再任）片倉修 監事（新任）中川章

6. 報告事項

(1)平成 28 年度事業計画について報告された。

(2)平成 28 年度収支予算について報告された。

3. 定款 31 条第 3 項による臨時理事会

第 1 回臨時理事会

1. 日時：平成 28 年 6 月 11 日（土） 19 時 00 分～19 時 05 分
2. 会場：仙台ガーデンパレス 4 階会議室
3. 出席者：9 名（理事 8 名、監事 1 名）
4. 代表理事不在のため互選で議長に酒井忠政氏が選ばれて開会を宣言した。
5. 議題：代表理事（理事長）選任の件

互選の結果代表理事（理事長）に木村義彦が選任された。

4. 定款第 31 条 2 項による理事会の開催

第 1 回 理事会

- 1.日時：平成 28 年 5 月 14 日（土） 18 時 30 分～20 時 10 分
- 2.場所：角田事務所
- 3.出席者：理事 木村義彦、酒井忠政、斎藤岳志、滝川勉、山田昌宏、古川健二
監事 片倉修
- 4.議事録署名人：代表理事 木村義彦、理事 酒井忠政、斎藤岳志 監事 片倉修
- 5.議題とその結果

(1)第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について

木村代表理事より、平成 27 年度事業報告が報告され、これを諮ったところ
全員異議なく承認された。

(2)第 2 号議案 平成 27 年度決算報告について

木村代表理事より、平成 27 年度貸借対照表、損益計算書、貸借対照表及び
損益計算書の附属明細書、財産目録、監査報告が報告され、これを諮ったところ
全員異議なく承認された。

(3)第 3 号議案 平成 28 年度定期総会開催について日時、場所が提案され、これを諮ったところ
全員異議なく承認された。

日時：平成 28 年 6 月 11 日(土) 18 時から

場所：仙台ガーデンパレス

第 2 回 理事会

- 1.日時：平成 28 年 7 月 16 日(土) 18 時 00 分～19 時 00 分
- 2.場所：角田事務所
- 3.出席者：理事：木村義彦、酒井忠政、斎藤岳志、滝川勉、山田昌宏、古川健二
監事：片倉修、中川章
- 4.議事録署名人：代表理事 木村義彦、理事 酒井忠政、斎藤岳志 監事 片倉修
- 5.議題とその結果

(1)第 1 号議案 積立金の取り崩しについて

木村代表理事より、JA30HT の耐空検査費用に充当するため減価償却引当預

金 500 万の内 250 万を取扱規程により取り崩す旨説明があり、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(2)第 2 号議案 新入会員の承認について

木村代表理事より、6月に橋本和樹氏から入会申込があったことが説明され、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

第 3 回 理事会

1.日時： 平成 28 年 10 月 8 日(土) 18 時 00 分～20 時 00 分

2.場所： 角田事務所

3.出席者：理事 木村義彦、酒井忠政、神谷文夫、斎藤岳志、滝川勉、古川健二
監事 片倉修

4.議事録署名人：代表理事 木村義彦、理事 酒井忠政、斎藤岳志 監事 片倉修

5.議題とその結果

(1)第 1 号議案 全国グライダークラブサミット 2016 開催について

斎藤理事より平成 28 年 11 月 26 日～27 日の会議についての説明、会場運営の役割分担等が提案され、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(2)第 2 号議案 新入会員の承認について

木村代表理事より、9月に三品隆氏から入会申込があったことが説明され、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

第 4 回 理事会

1.日時： 平成 29 年 2 月 11 日(土) 17 時 30 分～20 時 30 分

2.場所： 角田事務所

3.出席者：理事 木村義彦、酒井忠政、神谷文夫、滝川勉、佐藤忠義、山田昌宏、古川健二
監事 片倉修、中川章

4.議事録署名人：代表理事 木村義彦、理事 酒井忠政、滝川勉 監事 片倉修

5.議題とその結果

(1)第 1 号議案 平成 28 年度補正予算について

木村代表理事より、資料に基づき平成 28 年度補正予算案について説明が行われ、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(2)第 2 号議案 平成 29 年度事業計画案について

木村代表理事より、資料に基づき平成 29 年度事業計画案について説明が行われ、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(3)第 3 号議案 平成 29 年度収支予算案について

木村代表理事より、資料に基づき平成 29 年度収支予算案について説明が行われ、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(4)第 4 号議案 JA2178 の胴体オーバーホール費用準備資金取扱規程案について

木村代表理事より、資料に基づき JA2178 の胴体オーバーホール費用準備資金取扱規程案について説明が行われ、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。

(5)第 5 号議案 新入会員の承認について

木村代表理事より、10月に延山龍介氏から入会申込があったことが説明され、この賛否を諮ったところ全員異議なく承認された。